

令和3年度 試験舗装追跡調査報告会 次第

令和3年10月13日(水)

午後1時30分から

於 プラザ菜の花

1 挨拶

一般社団法人千葉県道路舗装協会 会長 平山 知太
千葉県県土整備部道路環境課 副課長 近藤 久二

2 各種試験舗装の説明

(1) 遮熱性舗装(排水性舗装下への耐久性不透水層の設置+トップコート)

東亜道路工業(株) 関東支社 技術部長 前原 弘宣

(2) 応力緩和層工法及び POSMAC 工法の長期追跡調査報告

東亜道路工業(株) 関東支社 技術部長 前原 弘宣

(3) 応力緩和型クラック抑制舗装工法及び

多機能型排水性舗装工法(縦溝粗面型)

大有建設(株) 中央研究所 チームリーダー 今井 宏樹

———— 休憩 ————

3 新工法による舗装工事の紹介・提言

(1) SDGs と舗装工事におけるCO₂削減工法

(株)NIPPPO 関東第二支店 技術部技術グループ係長 片岡 直之

(2) 水と反応することで、早期に舗装並みの強度が発現する常温合材

前田道路(株) 東京支店 技術課長 稲田 寛之

(3) 歩きやすい、走りやすい「快適歩走」

日本道路(株) 東京支店 営業部 営業課長 永倉 宏

4 質疑

(敬称略)